

熊本県益城町のボランティア継続

平成 27 年 8 月 10 日 発行
2016年(平成28年)6月30日 木曜日

炊き出しが縁熊本移住

「地震被災者支えたい」
 高松市在住のボランティア、阿部捷一(しょういち)さん。2016年6月30日、神戸新聞に掲載された「炊き出しが縁熊本移住」の記事を、阿部さんが読んだ。阿部さんは、高松市在住のボランティアで、2016年6月30日、神戸新聞に掲載された「炊き出しが縁熊本移住」の記事を、阿部さんが読んだ。阿部さんは、高松市在住のボランティアで、2016年6月30日、神戸新聞に掲載された「炊き出しが縁熊本移住」の記事を、阿部さんが読んだ。

神戸の団体企画 ボランティア参加



第3次熊本ボランティアでの炊き出し
「神戸新聞」(2016年6月30日付)

スリッパ拳動

熊本地震についてはだれも予測できませんでした。科学万能と思いついて現代人に痛烈な打撃と言います。予知能力の限界が出てしましました。

最新の耐震構造であった建物も、2回のM7.0の揺れで倒れました。阪神・淡路大震災や東日本大震災では、耐震の家屋は二度ならば耐えられていました。だが「スリッパ拳動」を予測できたでしょうか。「慢心」がもたらす悲劇を私たちは考え、視点を変えなければなりません。

安全神話への警告

地震学者の石橋克彦・神戸大学名誉教授は「原発震災」を早くから警告してきました。鹿児島県薩摩川内市の「川内原発の審査は『耐震偽装』ともいえる大問題」と訴えます。にもかかわらず2015年10月15日再稼働に政府は踏み切りました。その結果、地域住民は憤りを募らせました。7月10日の鹿児島県知事選では、

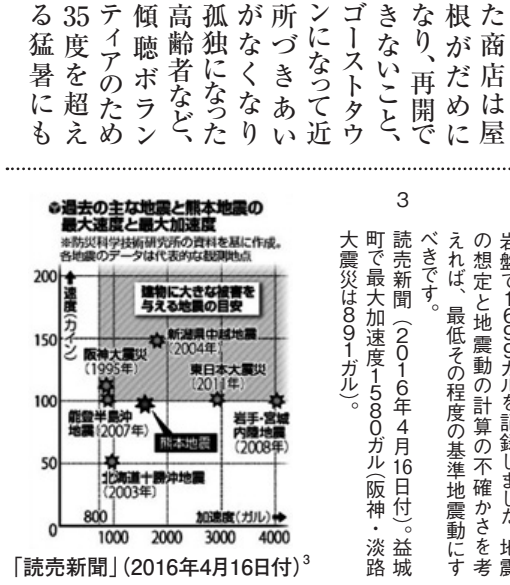
「原発のない社会」を訴えた無所属新人が現職を8万票以上の大差でやぶりました。

熊本県にボランティア移住

第1次熊本ボランティアに参加した大島健二(けんじ)さん(31歳)は移住しました。ご両親は学校教師であり、本人の意思を尊重して送り出しました。健二さんの動機は痛めつけられた被災者に寄り添うのが目的です。毎日のように神戸国際支縁機構の事務所にメールや画像の報告が入ります。益城中学校に乾燥機を贈呈したり、100



熊本県上益城郡益城町惣領二階建てのアパートが倒壊(2016年8月7日)



3
読売新聞(2016年4月16日付)。益城町で最大加速度1580ガル(阪神・淡路大震災は891ガル)。

2
「週刊朝日」(2014年10月3日号138頁139頁)。仮に最大加速度が540ガルより小さかったとしても、プレート間地震とスラブ内地震は活断層地震とは非常に違った揺れ方をするので、基準地震動を策定して重要施設の耐震安全性をチェックすべきです。

1
「スリッパ拳動」は最新耐震基準の建物を倒壊させると東京理科大学鈴木賢人准教授は報告。「NHKニュース」(2016年7月16日放映)。

「スリッパ拳動」は最新耐震基準の建物を倒壊させると東京理科大学鈴木賢人准教授は報告。「NHKニュース」(2016年7月16日放映)。

かわらず、戸別訪問しています。

健二さんは自分だけはいじょうぶという「慢心」がもたらす危険を目の当たりに、また耳にして、身が引き締まると言います。

ヤマザキ
世界のパン
ヤマザキ

株式会社 チュチュアンナ
代表取締役社長
上田 利昭
tutu.anna™

MiYOSHi
ミヨシ石鹸株式会社
〒130-0021
東京都墨田区緑3-8-12
TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

自然体験を幼い時に

北川 禮子

時は休むことなく、世の中がどんなことになるうとも刻み続けるものです。幼い頃の私は自然の中で過ごし、たくさん草花の木のおいをかきながら育ちました。その時の気持ちはとても幸せで、ぼんやりしているだけで自然と会話し、夢を広げてくれることが何よりの喜びだったことを覚えていてます。先人が言っていたのを思い出します。人々は地球さんの大地をお借りしながら生かされている。その地球さんを大切におもい争うことなく慈しむこと。そんなことを

考えながら今を生きています。人は自然の中に立つことで優しさや感動を育まれると信じています。一日の生活の中に緑があり、四季の変化を感じながら生きる知恵を教わっているのです。

そんな中、あの東日本大震災の突き上げるような地球さんのあの強さと轟音に誰しもが何の手立てなく、「ごめんなさい、ごめんなさい、許してください、静かになってください。」と心で唱えている私がいま。やがて夕方になり、ぼた雪が降りはじめ、暗闇がせまりました。空には満天の星です。今まで見たことのない星の数でした。あまりの数の多さに私は驚き、しばし星空を眺め、足元に迫ってくる水を感じながら、現状を受け止める時間はなかなかやってくる事、異様さを感じていたのです。

時は流れ、人々の生活環境は大きく変わり、笑顔は失われ、険しさと不安そうなる表情に、必死で生きようとする姿がうかがわれたのです。その時の



収穫祭でおにぎりを作る北川前園長
(2014年11月25日)

おもいは、とに、く、す側の人

為に何か行動しなければと居ても立つてもらえず、近隣の人々と力を合わせて頑張っていた気がします。そして二年が過ぎようとしていた時、幼稚園の復興をお手伝いさせて頂くことになったのです。

事の重大さがあまりにも大きく、混乱の中ですが、楽しいことを子ども達の心に届けたいと思い、集団の中にいて安心という気持ちを抱いてほしいと考えました。お陰様で幼稚園のほうにも多くの方々のご支援を頂き、子ども達との交流が図られ、とても楽しい時間を過ごすことができたのです。子どもは本来好奇心旺盛であり、物や人に対しても瞬時に興味を示し何かを求めようとします。それは決して不自然ではなく自然に自分のおもいを相手に伝え理解してもらおうと努力しているのです。勿論心の奥底では震災時の恐怖心はあるものの、今をちゃんと生きている子ども達の姿にいつも感謝していました。

そして現在も支援を毎月欠かすことなく来て頂いている神戸国際支縁機構さんには心から感謝して居ります。傾聴ボランティアに関しては本当にいいねに関わって頂き、きつと渡波の人々のおもいをしっかり受け止めていらつしやると思っています。何よりも代表をされています岩村先生には脱帽です。

子ども達にはいらつしやる度に大学生の方々



田植え地元各紙 2016年

と共に自然と触れ合える場を提供して頂き、田んぼを通してたくさんのおもいを学ばせて頂きました。まだまだ継続中です。「おいしい」は人を幸せにします。自然と保護者の方々のわが子を観る瞳にやさしさが溢れています。

地球さんのお陰様で子ども達の実体験は大きな刺激となり、自然への興味関心が更に深まりこれから生きていく上でのとても大切な思い出となっていくことでしょう。幼児期の思い出は記憶の中にどまり、多ければ多いほど、それらが生きる力を育んでくれることでしょう。そんな訳で私も日々の保育が楽しく喜びに満ちていました。子ども達の笑顔はとても周りを幸せにしてくるようです。しかしそんな楽しい生活も今年の一月突然、病に倒れ入院生活を余儀なくされることになりました。

そして子ども達との生活もあきらめざるをえなくなり、とうとう職を辞することになりました。今まで経験した事のない様々な事が入院生活を通して知ることになり、戸惑いと精神的な打撃を受け、日々自分と闘いながら、空を見上げては「子ども達が今日も無事で過ごせますように。」と祈りながら過ごしています。お陰様で皆様のおもいをたくさん頂き6月退院となりましたが、現在は自宅で療養しています。

人は人と関わることで夢や希望が湧いてきます。そろそろ又地域の人々と自宅を開放しながら共に生きる喜びを分かち合い、自然と共に生かされていることに感謝して、地球さんが喜んでくれる生き方をしようと思っています。

乱筆乱文にて失礼致します。

2016年7月27日 北川 禮子

趣旨に賛同して下さる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,000円/1年

賛助会員は、一口5,000円/1年

郵便振替 口座 00900-8-58077

加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

三菱東京UFJ銀行

462(三宮支店) 普通 3169863

神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず「国名」と「地域」を書き添えてください。

法律相談初回無料。
お気軽にご相談下さい。

宮永法律事務所

みやながたかし まつたやすお
弁護士 宮永亮史 弁護士 松田康生

〒650-0016 神戸市中央区橋通1-2-14
0120-997-181
TEL 078-351-1325 FAX 078-351-1270

特定非営利活動法人

みもぞ

TEL 078-262-0460

医療・保健介護・
福祉・教育に関する事業
共生社会の実現

SERVING MANKIND

Humanity First

「ヒューマニティ・ファスト」
日本アハマディア・ムスリム協会

夢に近づく
夢を産み出す...

KINSAN

近畿産業信用組合

総合コールセンター
0120-111-019

ネパールの孤児たちのために施設を建設

バヌアツのスターフィッシュ・ハウス

READY FOR?

プロジェクトを探す プロジェクトを始める はじめての所へ ログイン 新規登録

震災で多くを失ったネパールに孤児施設を作る費用を寄付します！



岩村 義雄

支援総額 **202,000円**

目標金額 1,000,000円

支援者数 11人

残り日数 50日

20%

このプロジェクトを支援する
(※ログインが必要です)

ネパール大震災で路頭にさまよう孤児たちのためにCCH (Child Care Home チャイルド・ケア・ホーム) を建てるのに力を貸してください。クラウドファンディングでご協力いただければ幸いです。

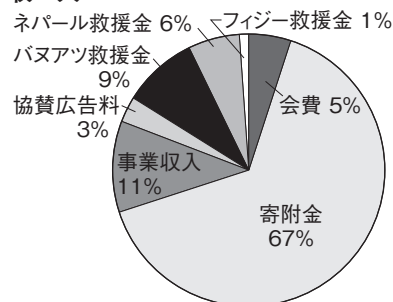
みなさまの小額を積み重ねて100万円以上を現地に送金します。
2016年9月23日まで

3,000円～ご支援いただけます！

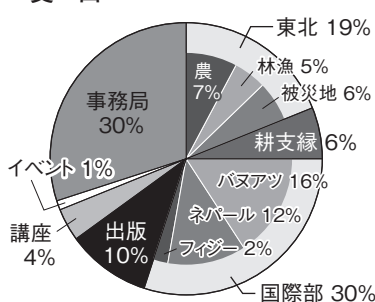
9月5日(月)～9月11日(月)ネパール・ボランティアに村田義人さん(第2次ネパール、第61次)、谷口浩平さん(第61次)の2名が向かいます。

2015年度 神戸国際支縁機構収支報告

収入



支出



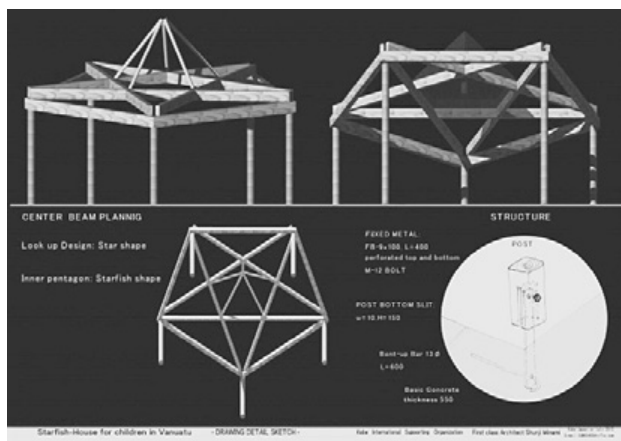
収入		支出	
会費	875,000	東北	849,615
寄附金	10,944,991	林漁	626,714
事業収入	1,782,416	被災地	684,695
協賛広告料	200,000	耕支縁	750,729
バヌアツ支援金	1,454,659	バヌアツ	1,849,535
ネパール支援金	1,072,278	ネパール	1,394,741
フィジー支援金	90,083	フィジー	260,000
		出版	1,173,944
		講座	450,266
		イベント	144,590
		事務局	3,485,503
		2013年度2014年度借入金返済	4,750,000
(年度収入計)	16,419,427	(年度支出計)	16,420,332
(前期繰越金)	98,206	(次期繰越金)	97,301
合 計	16,517,633	合 計	16,517,633



テウマ80番地



孤児養育施設責任者
アマンダさん



スターフィッシュ・ハウス全体像

連載「むかし、むかし」(その九)

阿部 捷一

備も充実していないので、人命や人家の被害は、想像よりも多かったであろう。

奈良・平安時代の主な津波

- ・684年11月26日白鳳地震M8.0～8.3
- ・土佐で甚大な津波被害。
- ・869年貞観11年5月26日陸奥の国大振動M8.3～8.6巨大津波が発生。
- ・1096年12月11日東海地震M8.0～8.5
- ・伊勢・駿河で津波による被害。
- 鎌倉・室町・戦国時代
- ・1361年7月26日東南海M8.0～8.5
- ・摂津・阿波・土佐で甚大な津波被害。
- ・1586年1月18日天正地震M7.8～8.1
- ・三河湾と若狭湾という日本海・太平洋両岸で大津波の記録が見られる。

ここまでの時代でM8.0以上と推測されるものを拾ってみたが、この他にも数多くの地震・津波の被害が推測される。現代よりも家屋の設



TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

(株)吉原金属

神戸市北区道場町塩田2082

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は

本田商会

〒662-0051 西宮市羽衣町5-23

電話: 0798-38-7560

FAX: 0798-38-7561

お気軽にご相談ください。

(有)吉田興業

神戸市兵庫区湊町1-1

連載「田・山・湾の復活」(その十二)

コメは日本人の生命線 岩村 義雄

7月10日、毎日新聞は報道しました。「自民党は今回、東北6県のうち秋田を除く5県で敗れた。与党は先の国会で環太平洋パートナーシップ協定(TPP)の承認を見送り、全国的にはTPPは大きな争点にならなかったが、第1次産業が強い地域では政権批判票につながったとみられる。……東北以外にも農林水産業が主要産業の新潟や長野で敗れた。」

農業はコメの自由化であるTPPによって、日本の農家の被害は深刻です。アメリカ産のコメが50万トンも流れ込んで来るからです。高齢化、後継者不足、減反政策により瀬戸際に立たされている農家にとり、高い種籽代、肥料、機械代を支払うと利益が残りにません。その上、アメリカから5000円(60kg)の安いコメが入ってきたら、コメ作りはだれもしなくなりそうです。

筆者が昨年、サイクロン被害のバヌアツ、大地震のネパールに訪問した際、食べた主食はコメでした。コメの食文化の国では日本人は水を得た魚のようです。ボランティヤをするにもコメを食べないと力が出ないように思えたりします。時代が変わっても、コンビニで販売されるおにぎりはコメの味の良し悪しが販売実績につながります。コシヒカリ、ササニシキ、ツヤヒメなどの味に関して、老若男女に関係なく識別できる味覚は日本人には備わっているからです。

近年、日本の食卓はアメリカ産の肉、小麦、野菜などで覆われています。つまりアメリカ人のために日本人は会社で汗水流して労働することになります。日本は工業文明を大切にして、輸出する車などが



縄文カレンダー
富山県文化財蔵センター

中心になり、且ごとにイネを育てる農耕文化をすたれさせています。

2011年の震災から、神戸国際支縁機構はイネコメに取り組むようになりまし。田んぼで収穫した無農薬、有機天日干しのコメを宮城県石巻市渡波の住民に食していた。こうと収穫祭を開いてきました。収穫祭には海の家、牡蠣、森の鹿肉を添えて提供しようという反発がありまし。かつて縄文時代には狩猟でシカを食べていたことは歴史が証明しています。

なぜ東北の人たちはシカをいたたいたのか理由を尋ねますが、明確な答えがありません。4年目、田植えの際、神事を司る伊波波夜利氣命神社大國龍笙の唱えを詔を聞いて気づかされます。天照大神は人民を「青人草」と呼びます。ちなみにイスラーム教、ユダヤ教、キリスト教では、人民を「迷える羊」と表現します。皇室の祖先になる神、日本神話に登場する天照大神は瑞穂の国の長として祭事を行います。『日本書記』の引用からコメと宗教の関わりについて無視できないことが伝わります。日本では、天皇がコメの祭司です。

肉食禁忌

足利義満「1358-1408」は南北朝を統一した室町幕府第三代将軍でした。義光は天皇の権威を奪って、武家

の社会にしようとした。しかし、義光であつてもできないことがありました。新嘗祭という米を中心とする農耕の神祀です。天皇の祭祀権を奪うことができませんでした。コメを日本人の代表として神様に捧げる儀式です。天皇は仏教が日本に入ってきた時、肉食を禁ずる法令を出しました。仏教の殺生を禁ずる思想に基づきます。

キリスト教が日本に定着しなかった理由は、コメを軽んじたからです。札幌農学校の初期に着任したW.S.クラークにしても、酪農、畑を強調して、コメは北海道に不向きと排除しました。しかし、コメの味を知っている日本人は北緯25度の地においてもコメの栽培に忍耐強く挑戦し、成功しました。

コメと日本人は切っても切れない関係です。戦後、お米は太るという認識は間違っています。精白米を科学的に分析すると、77%が炭水化物、水分が15%、タンパク質6%で、脂質は含んでいません。したがって、パンよりお米の方がダイエットには向いています。「重ね食べ」はお米が太る原因ではありません。

日本が生きて残るには、環境保全や災害防止のために水田を見直し、お米と水田のある環境を子どもたちの世代へと手渡ししよう。

1 「毎日新聞」(2016年7月11日付)。宮城県石巻市の亀山紘市長は7月10日投票に向けた参院選について述べました。与党幹部向けに訪問し、集票目当ての論戦が過熱し、震災後の「地方創生」について「争点になっていない」と議論が置き去りになっていると批判しました。「石巻がくま」(2016年7月8日付)。

2 「古事記(上)」次田真幸 国宝社 1944年61、65頁。

3 「古代日本の動物供犠と殺生禁断」農耕儀礼と肉食禁忌をめぐって「『東北学』3(原田信男 2000年)。仏教の十戒の第律「不殺生戒」(いかなるものであれ、故意に生命を殺さない)。「人間でも動物でも、命を大切に死を重くみることに違いはない」。天武天皇五年(676年)は諸国に「肉食禁止令の詔」と「放生令」を公布。放生とは捕った魚や鳥などを逃がす行為。

4 「おいしいごはんを食べよう」森谷敏夫共 兵庫県米穀事業協同組合 2010年 28頁。

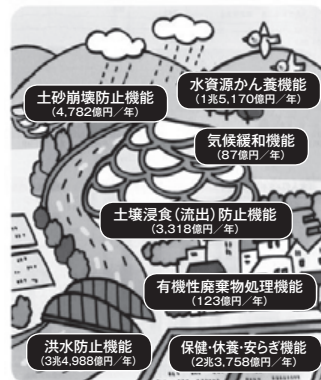
救援金、維持会費ご協力を感謝します。(敬称略)

2016年4月24日~7月9日

吉保正光、みんなで考える9条・明舞の会(2)、岩田敬子(2)、尾島淳義、酒井利栄子、白方誠彌、忍ヶ丘キリスト教会、KISO牧場、中山敬一郎、日本基督教団岡本教会、赤川祥夫、伴真里奈、マツムラジュンコ、糸賀礼子、長谷川薫、後藤仁美、石田由子、くまがいマキ(2)、斉藤照子、尾関マユミ(2)、豊島睦子、豊島潤子、大田美智子(2)、岡田小百合、笠原美恵子、沖繩バプテスト連盟ルア教会(3)、伊礼徹(3)、玉の肌石鯨株式会社、三木晴雄、白方誠彌、オダギリシオ、川辺希和子、堤昭雄、猿渡洋子、星野はるみ、星野澄子、山脇貞司、岡野彩子、畑崎依子、神戸駅前募金、サニーライフナリ、スズキカズヒロ、山西由子、ホームチャペルキリストノハナヨメ、島田洋子、西野佳子、神戸フィラデルフィア教会(2)、金起賢(2)、藤本新作(2)、高野國昭、ラフトヘアメイク川端清章、古川直子、高江洲朝子、岡本卓也、「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会有志、キクチノリコ、高島郁生、高橋順二、株式会社チュウアンナ、玄承禎、匿名、さかいようこ、珈琲くゆらし、御前康平、阿部純子、大江良一(2)、東灘バプテスト教会、大槻紀夫、木村製治、内本光一、辻良雄、杉本明文、田中孝、竹内喜子、宮本博美、藤原秀彦(法曹寺住職)、守屋香代子、大西孝、三鷹市観音寺、保田薫、春重祺子、飯原洋子、中道澄春、白瀬小一郎、竹内こずえ、水沼幸三、酒井彰、酒井久美子、神納茂子、宮坂信章、安田吉三郎、西谷敏子、大島修、大島敏子、大島健二郎、廣森勝久、廣森孝子、日本ナザレン教団神戸平野教会、吉持志保、藤原加寿子、湊乃莉子、亀井義明、亀井貴世子、都倉久子、上原俊基、笹部一正、古本純一郎、古本佳世子、平山武秀、河口珠輝(丹波曹洞宗常光寺住職)、兵頭晴喜、磯辺基博、福井淳子、菅原よ志子、山下妙子、住谷圭造、主イエス恵愛教会、高橋務、榎本みつ枝、柴田珠江、萩本義郎、土取友、伊吹三樹雄、森川南、森一朗、鈴木敏夫、大八木賢治、高木保、高木清子、北川禮子、久原満里子、桑島治子、庄司慈明、丸一公子、土屋友誘、原邦夫、原田洋子、河内常男、河内宣子、佐久間正昭(丹波市石像寺住職)、鍋島隆、熊野千秋、岩村カヨ子、岩下喜恵子、本田哲郎、依内栄夫、イエス・キリスト聖成伝道教会、山本裕、岩村義雄

計2,519,542円
古川直子熊本地震チャリティコンサートのご支援、耕芝縁の小勝とも子さんからカブが提供されました。炊き出し用に河村ひとみさん、支援物資に感謝。

本田寿久事務局長、出納 村上裕隆



お米を作る水田は、周囲の環境を守るうえでも大切な役目を果たしています。稲は光合成をすることで、地球温暖化の主要な原因であるCO2を吸収し、酸素を供給して空気や水をきれいにしたり、水田はたくさんの生き物のすみかになっています。水田はやさしい地球環境づくりに役立っているのです。

水田の様々な機能

- 土壌を守る (土壌浸食(流出)防止機能)
- 水資源を調整する (水資源かん養機能)
- 気候をやわらげる (気候緩和機能)
- 洪水を防ぐ (洪水防止機能)
- 微生物できれいに (有機性廃棄物処理機能)
- 土砂災害を防ぐ (土砂崩壊防止機能)
- 心のふるさと (保健・休養・安らぎ機能)

日本学術会議「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的機能の評価について(答申)」(2001年11月)より

編集後記 「食育」がいざというときに役立つ

日本の若者は勉強ばかり優先する環境で育っています。「ごはんを炊くときの加水減」を家庭で教わりません。炊き出し150名分の食材を用意するように機構は突然頼まれたりします。大鍋などに目盛りがありませんから、目分量だけでなく、暮らしの知恵が必要です。炊きこぼしもなく、不足もないように判断するには、家庭で子どもの時から「食育」が育まれていなければならない。人間がたくましく生きていくには、地震などの災害が襲ってきてもうたえず、生き抜く知恵が求められます。学校教育、家庭教育ではなく、家庭教育のお母さんのお手本がたいせつだと思います。 岩村カヨ子